

公共事業等施行状況調（令和2年3月末）

県 分

（単位：百万円、％）

工種区分	項目 年度	予 算 措 置 額				本工事費契約額及び契約率 (3月末)				備 考
		事 業 費		本 工 事 費		元年度 C	C/A	30年度 D	D/B	
		元年度	30年度	元年度 A	30年度 B					
1	治山・治水	29,102	25,589	18,681	15,978	16,524	88.5	11,639	72.8	
2	農林・水産	36,132	29,048	27,866	22,246	18,962	68.0	19,109	85.9	
3	道 路	60,242	48,421	38,062	29,105	32,072	84.3	21,654	74.4	
4	港湾・空港	6,645	7,096	3,507	3,032	2,425	69.1	2,268	74.8	
5	下水道・公園	6,163	13,530	3,651	8,713	3,517	96.3	8,441	96.9	
6	住 宅	1,710	2,230	1,100	701	1,058	96.2	679	96.9	
7	庁 舎	741	3,309	601	3,251	605	100.7	3,105	95.5	
8	土地造成	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0	
9	鉄道・軌道	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0	
10	学校・病院	8,689	5,729	7,468	4,754	3,945	52.8	2,511	52.8	
11	工業用水・上水道等	996	958	134	68	119	88.8	66	97.1	
12	災害復旧	201	633	88	366	88	100.0	362	98.9	
13	その他	7,723	6,058	4,478	3,858	3,407	76.1	3,573	92.6	
	計	158,343	142,600	105,635	92,073	82,721	78.3	73,408	79.7	

※項目ごとに端数処理をしているため計と一致しない場合がある。

公共事業等県内県外別発注実績（令和2年3月末）

（単位：社、件、百万円、％）

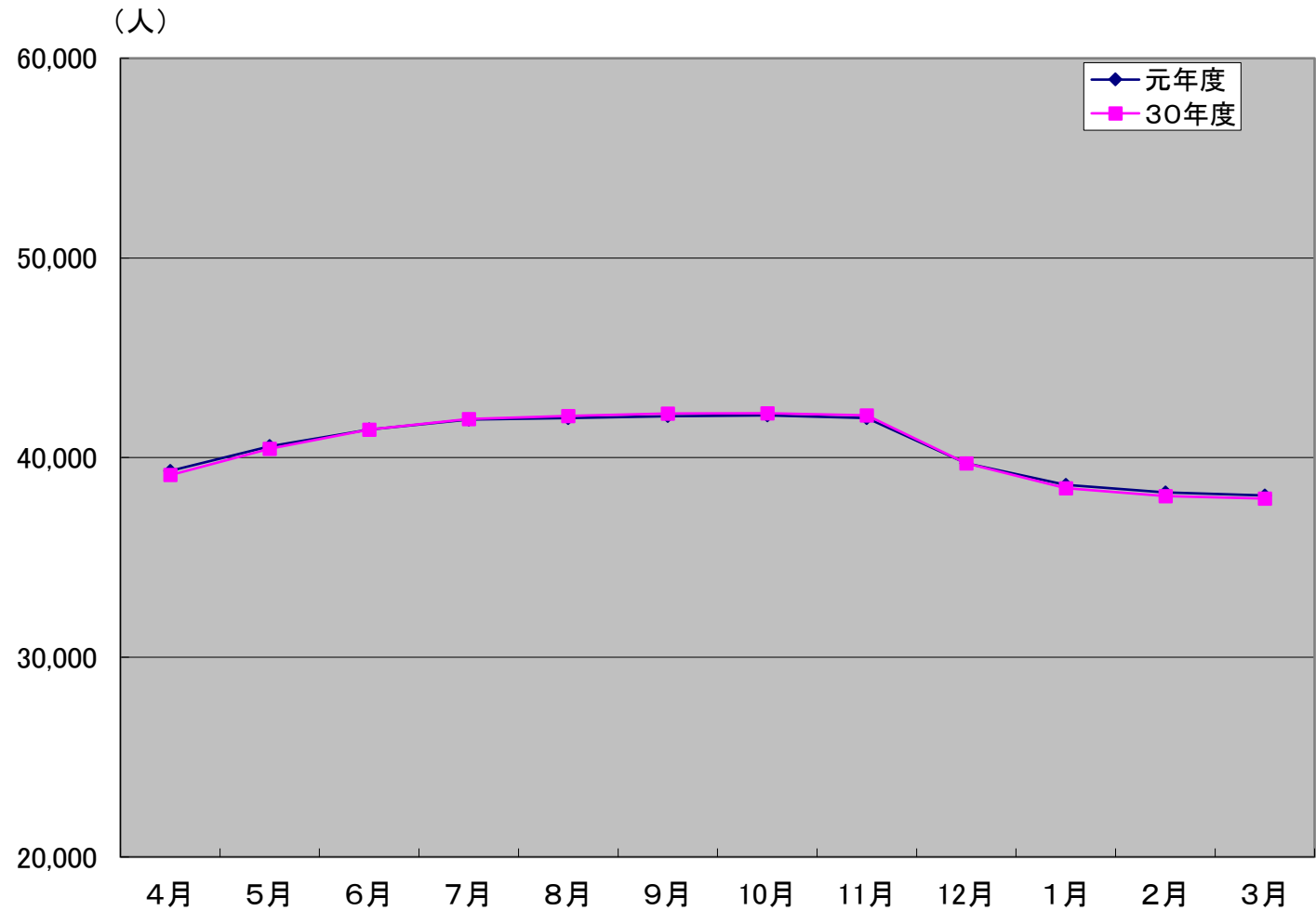
事項 区分	予算措置額 (A)		発注実績 合計 (B)											
	事業費	本工事費	県内 (C)			県外 (D)			共同企業体 (E)					
指名業者等			契約	金額	指名業者等	契約	金額	指名業者等	契約	金額	指名業者等	契約	金額	
元年度	158,343	105,635	29,078	2,994	82,721	28,352	2,878	73,157	630	95	3,017	96	21	6,547
					B/A 発注率 78.3	C/B 97.5			D/B 2.2			E/B 0.3		
前年度比	111.0	114.7	101.7	101.3	112.7	102.1	103.1	124.5	86.9	68.8	56.6	92.3	84.0	70.3
30年度	142,600	92,073	28,595	2,955	73,408	27,766	2,792	58,769	725	138	5,329	104	25	9,309
					B/A 79.7	C/B 97.1			D/B 2.5			E/B 0.4		

被保険者数

	元年度	30年度
4月	39,329	39,131
5月	40,575	40,444
6月	41,411	41,404
7月	41,898	41,938
8月	41,985	42,090
9月	42,080	42,214
10月	42,115	42,222
11月	41,978	42,114
12月	39,712	39,709
1月	38,636	38,468
2月	38,252	38,075
3月	38,104	37,949

前月末被保険者数	38,252
資格取得者数	578
資格喪失者数	725
転入者数	5
転出者数	6
今月末被保険者数	38,104

雇用動向(建設業における雇用保険の加入動向)3月末



建設資材の需給・価格動向調査 (2年4月)

	需給動向									価格動向									備 考						
	青 森			弘 前			八 戸			県平均			青 森			弘 前				八 戸			県平均		
	緩 和	均 衡	逼 迫	緩 和	均 衡	逼 迫	緩 和	均 衡	逼 迫	緩 和	均 衡	逼 迫	上 昇	安 定	下 落	上 昇	安 定	下 落		上 昇	安 定	下 落	上 昇	安 定	下 落
セメント	○			○			○			○			○			○			○			○			県内の2月の販売量は1万8千トン(セメント協会調べ)で前年同月比15.7%の減少。メーカー各社は、一昨年4月に打ち出した値上げについて、交渉を継続しているが、需給の緩和が続く状況下、強気の交渉に踏み出せずにいる。先行き、横ばいの公算が大きい。
コンクリート製品	○			○			○			○			○			○			○			○			道路工事向け、農業土木工事向けとも昨年度比で県内出荷はやや減少している。小口需要の増加により各メーカーとも採算性を重視していることなどから、製品価格は横ばいで推移している。運搬コストが上昇していることから、一部のメーカーは今年より値上げを表明しているが、需給の緩和が続く状況下、値上げ交渉は難航するとみられる。先行き、横ばいの公算が大きい。
生コンクリート	○			○			○			○			○			○			○			○			県内の3月の出荷量は2万9千m3(生コン工組調べ)で前年同月比30%の減少。出荷量の減少を背景に需要家の値引き要求が強まっているが、メーカー各社は採算確保を目的として現行価格を維持している。一部のメーカーは4月からの値上げを打ち出しているものの、大型需要が見えない状況下での値上げ交渉は難航するとみられる。先行き、横ばいの公算が大きい。
砕 石	○			○			○			○			○			○			○			○			青森県内の生コン需要が低水準で推移しており、荷動きは精彩を欠いている。メーカー各社は、出荷減少に伴う固定費率の上昇を理由に値上げしたい意向だが、主たる需要家である生コンメーカーの購入姿勢は依然として厳しく、具体的な交渉には至っていない。先行き、横ばい推移の公算が大きい。
小 棒	○			○			○			○			○			○			○			○			SD295A・D16でトン当たり67,000円と前月比1,000円の下落。市中は需要の盛り上がりには欠いている。メーカー各社は採算確保の姿勢から安値販売を避けているものの、流通筋による販売競争が激しさを増し下落となった。新型コロナウイルス問題により、先行き不透明感が日増しに高まるなか、需要家は鉄スクラップ価格が弱基調で推移しているため、当用買いに徹している。需要回復には時間が掛かるとの見方が大勢を占めており、目先、なお弱含みで推移する見通し。
アスファルト	○			○			○			○			○			○			○			○			3月の県内出荷量は4万8千トン(合材協会調べ)で前年同期比14.1%の減少。一部メーカーは、原材料の骨材価格の先高値や輸送コスト等の上昇を理由に値上げ交渉を続けている。しかし、採算を確保したい需要家の購入姿勢は厳しい。先行き、横ばいで推移する公算が大きい。
木 材	○			○			○			○			○			○			○			○			管柱 杉(KD)3.0m×10.5×10.5cmでm3当たり68,000円と前月比変わらず。2月の県内新設住宅着工戸数は273戸で前年同月比42.5%の減少(国土交通省調べ)。ウエイトの高い持家が前年同月比12.4%減少、それに次ぐ貸家も同76.7%の大幅減少となっている。需要が低調に推移するなか、販売業者は新型コロナウイルス問題による現場の動向を注視しつつ、現行価格水準の販売を継続する動き。先行き、横ばいで推移する見通し。
油 類	○			○			○			○			○			○			○			○			軽油はミニローリー渡りでリットル当たり81円と前月比18円の下落。重油はローリー渡りで、リットル当たり42円と前月比18円の下落となった。原油の供給過剰感と世界経済の減退を受け、原油相場は下落、これを受け元売り各社は仕切価格を見直し、流通筋も追従した。原油相場の大幅下落に対し、足元では主要産油国が再び協調減産の協議を進めている。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大で原油需要が減少しており、減産協議が相場に与える影響は小さいとの見方が強い。目先、横ばいの見込み。
型枠合板	○			○			○			○			○			○			○			○			12×900×1,800mm輸入品で枚当たり1,340円と前月比変わらず。2月に下落して以降も国内需要は低調のまま推移しているが、ここに来て各国の新型コロナウイルスの感染拡大により、輸送船舶のやり繰りや現地の原木事情等のリスクを懸念する向きが強まってきている。流通筋の模様眺め姿勢が台頭しているため、先行き、横ばいで推移する見通し。
形 鋼	○			○			○			○			○			○			○			○			200×100でトン当たり82,000円と前月比2,000円の純落。実需低迷が長期化していることに加えて、新型コロナウイルス問題による経済活動の停滞から、商いは閑散としている。流通間の販売競争により、市況の軟化基調が続いてきたことを受け、主力電炉メーカーは販売価格の引き下げを表明した。他メーカーも追従して販売姿勢を緩めたことから、安値が広がり3カ月連続の下落となった。需要回復の兆しは見当たらず、先安観はさらに強まるとの見方が支配的。目先、弱含み推移の公算大。

(価格動向欄の上昇・下落は、3%以上の変動とする。)

建設資材の需給・価格動向調査 (2年4月)

区 分	品 名・規 格	単 位	青 森		弘 前		八 戸		県 平 均		備 考
			価 格 (円)	前月比 (%)	価 格 (円)	前月比 (%)	価 格 (円)	前月比 (%)	価 格 (円)	前月比 (%)	
セメント	バラセメント(普通ポルトランド)	t	13,400	0.0	13,400	0.0	13,400	0.0	13,400	0.0	
セメント	袋物セメント(普通ポルトランド)25kg入	袋	480	0.0	480	0.0	480	0.0	480	0.0	19,200円/t
コンクリート製品	U形側溝300B L=1m	本	2,790	0.0	2,790	0.0	2,790	0.0	2,790	0.0	
コンクリート製品	ベンチフリーウム400型 L=2m	本	5,290	0.0	5,290	0.0	5,290	0.0	5,290	0.0	
コンクリート製品	ヒューム管B型 φ600 2.43m	本	31,100	0.0	31,100	0.0	31,100	0.0	31,100	0.0	外圧管1種
生コンクリート	18-8-40	m3	12,900	0.0	11,800	0.0	14,600	0.0	13,100	0.0	
砕石等	洗砂	m3	3,100	0.0	3,000	0.0	4,100	0.0	3,400	0.0	
砕石等	コンクリート用砕石 25~5mm	m3	3,900	0.0	3,700	0.0	4,600	0.0	4,067	0.0	
砕石等	切込砕石 40~0mm	m3	2,700	0.0	2,800	0.0	3,200	0.0	2,900	0.0	
小形棒鋼	普通丸鋼SR235 φ13mm	t	97,000	0.0	97,000	0.0	97,000	0.0	97,000	0.0	
小形棒鋼	異形棒鋼SD295A D16~25mm	t	67,000	-1.5	67,000	-1.5	67,000	-1.5	67,000	-1.5	
アスファルト	ストレートアスファルト 針入度60~100	t	83,000	-1.2	83,000	-1.2	83,000	-1.2	83,000	-1.2	60~80
アスファルト	アスファルト混合物 密粒度13	t	12,800	0.0	13,100	0.0	12,700	0.0	12,867	0.0	128,670円/10t
木 材	管柱 杉(KD) 長3m×厚10.5cm×幅10.5cm	m3	68,000	0.0	68,000	0.0	68,000	0.0	68,000	0.0	
油 類	軽油(マイクロリー渡し)	L	81.0	-18.2	81.0	-18.2	81.0	-18.2	81.0	-18.2	81,000円/kl
油 類	重油(ローリー渡し)	L	42.0	-30.0	42.0	-30.0	42.0	-30.0	42.0	-30.0	42,000円/kl
型枠合板	12×900×1800mm	枚	1,340	0.0	1,340	0.0	1,340	0.0	1,340	0.0	
H形鋼	SS400 200×100×5.5×8mm	t	82,000	-2.4	82,000	-2.4	82,000	-2.4	82,000	-2.4	

建設資材需給・価格動向調査結果（県内平均）

表-1 [小型棒鋼・H形鋼]

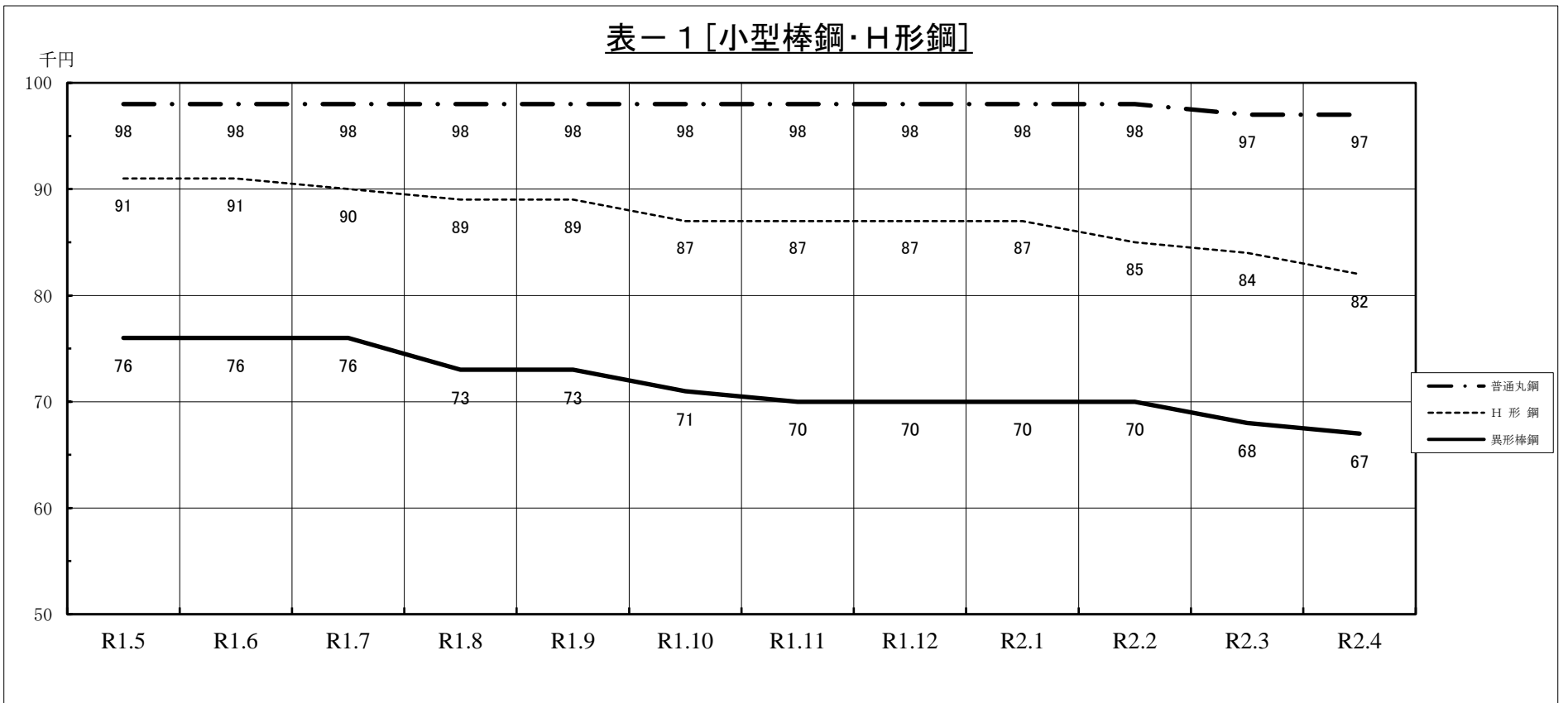


表-2 [セメント・生コン]

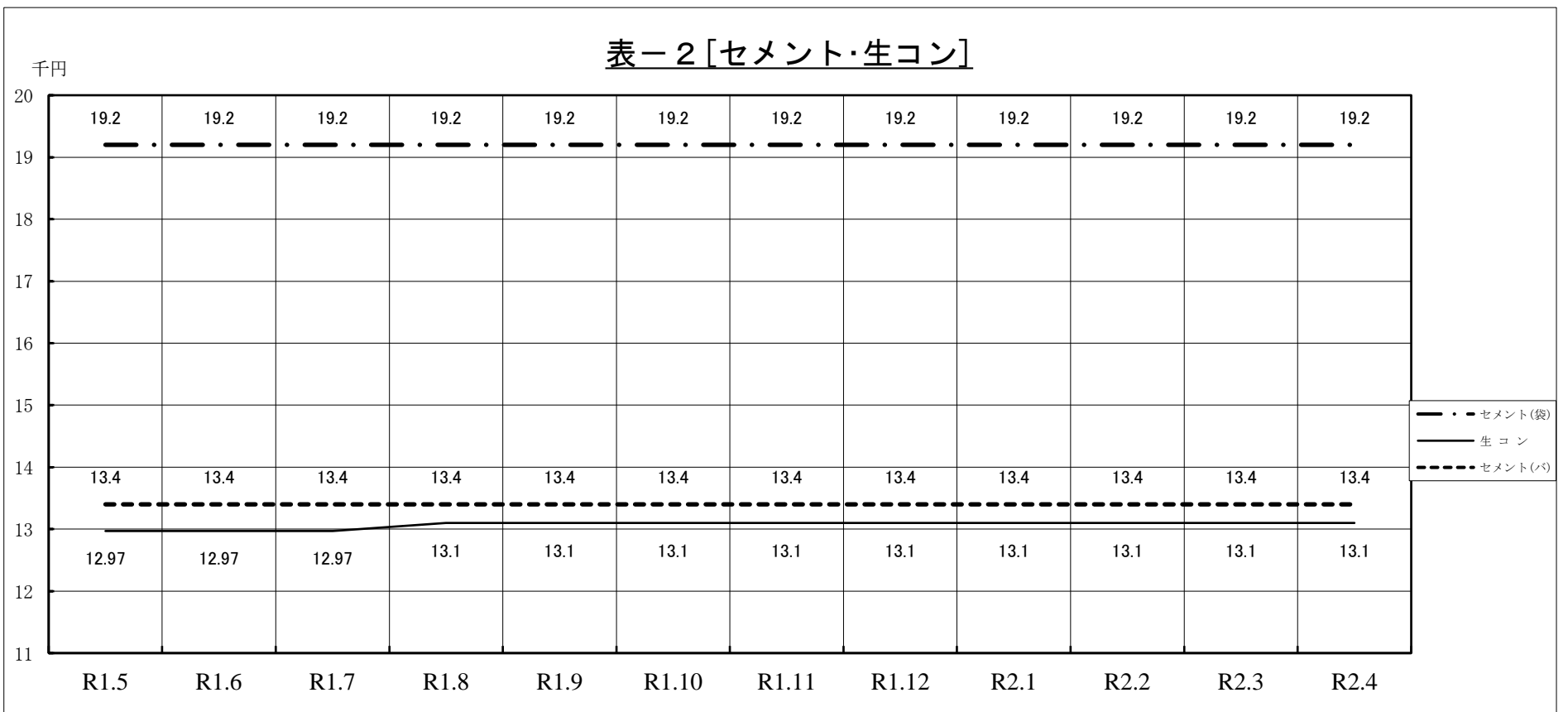
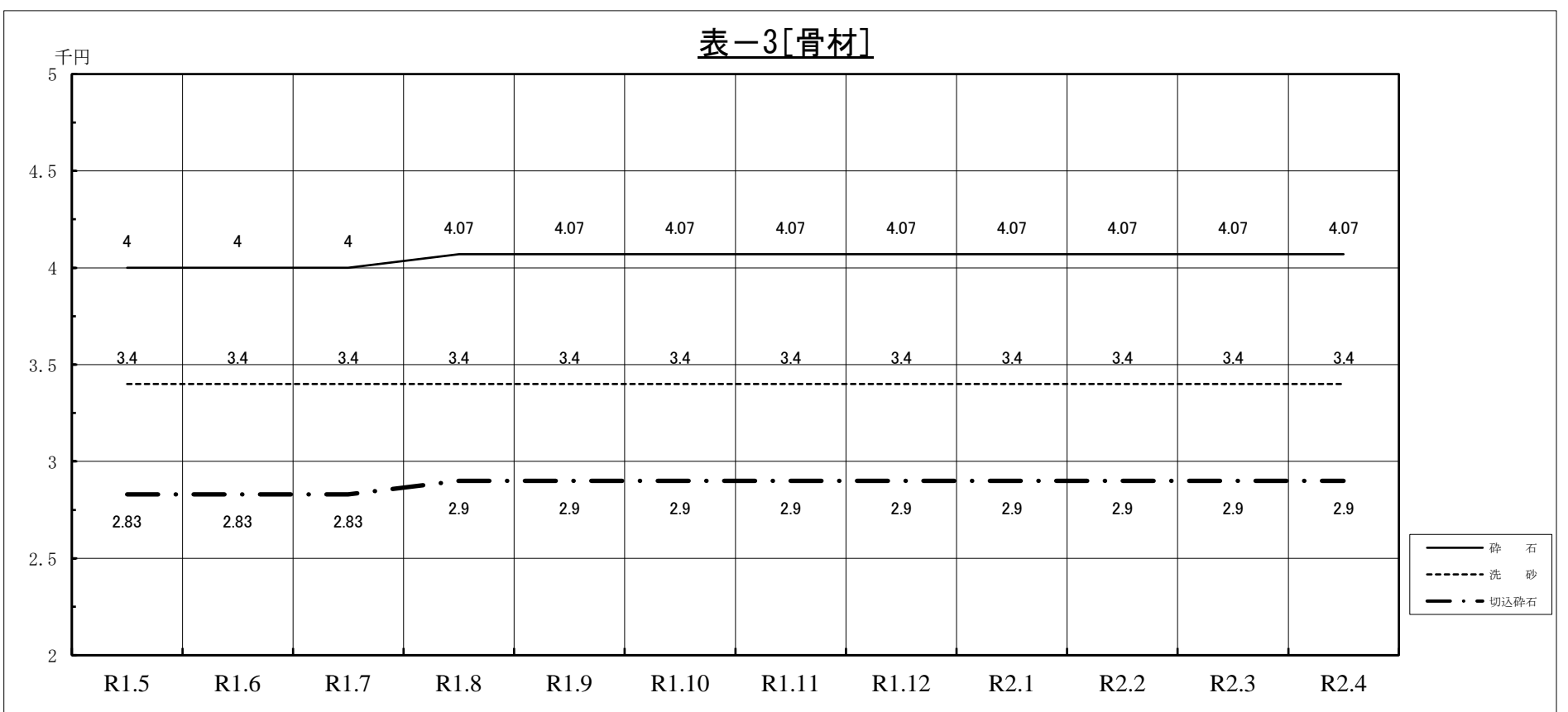


表-3 [骨材]



建設資材需給・価格動向調査結果（県内平均）

